



FI ナイター

第6回 俵信之杯 & 日刊ゲンダイ杯 争奪戦

10/1(火) 2(水) 3(木)

好メンバー揃い白熱の戦い!

S1上位者が多数参戦しており実力は拮抗ムード。それだけに普段のFI戦よりも高いレベルのレースが繰り広げられる事だろう。シリーズトップクラスの競走得点を持つ菅田吉道が多彩な戦法を武器に北日本の牙城を守る。GIでも好勝負を演じ6月久留米記念の準決、8月富山記念決勝で新山響平の捲りを抜き上位で安定。ここも持ち前の自在脚を生かしV獲りに挑む。関東勢は佐々木悠葵ー諸橋愛が反撃態勢。佐々木はオールスターの一次予選、2を連勝し機動力を猛アピール。その時にワンツ一決めている諸橋が再

度マーク。ここも追走に専念し巧みなハンドル捌きで直線突っ込みを狙う。もう一人の注目は輝かしい実績を誇る浅井康太だ。今年は2月高松記念をはじめ3Vを挙げており、高松宮記念杯の一次予選1では節目の500勝を達成する役者ぶりを発揮。最近では自在戦より、他地区の機動型

でもマークして勝負する走りに重きを置いていて、ここも動向が注目される。西の遠征勢では松本貴治と荒井崇博が有力候補。松本は7月佐世保で3日制のミッドナイトだったものの、21年以来的のGⅢ優勝も手にしG戦線で存在感を示している実力派。年齢を感じさせない伸びを披露している荒井から狙う手もある。捲りの機動力も備えているので、目標不在でも軽視は禁物だ。

おもな出場予定選手			
班別	選手名	登録地	期別
S1	菊地 圭尚	北海道	89
	菅田 壱道	宮城	91
	阿部 力也	宮城	100
	佐々木 悠葵	群馬	115
	諸橋 愛大	新潟	79
	青野 将大	神奈川	117
	山田 諒	岐阜	113
	浅井 康太	三重	90
	松本 貴博	長崎	111
	荒井 崇博	長崎	82

注目選手



菅田 壱道

宮城 91期

6月久留米記念の準決、8月富山記念決勝で新山の捲りを抜いた。好調キープしており今年初Vへ期待がかかる今回、北日本地区代表の意地を見せる。

注目選手



浅井 康太

三重 90期

宮杯で区切りの500勝達成。近況は追込み中心だが捲り搭載の縦脚に衰えはなく、実績は申し分ない。当然優勝争いに絡んで来る存在と言えるだろう。

注目選手



荒井 崇博

長崎 82期

8月松戸記念で2勝、オールスターで3勝の活躍ぶりです優勝争いに絡んで来る。相変わらずタテ脚は抜群ですんなりの展開は殆ど差し、いざとなれば捲りも打てる。

地元選手



菊地 圭尚

北海道 89期

以前に比べると地力低下しているが地元戦でハッスル。予選スタートとなるがしっかり勝ち上がる事によりしっかりチャンスをモノにしたいところだ。

パワー上位の
小原が主役!

小原文一郎の機動力を買いたい。失格点が祟って4年ぶりに降級となったが、予選や負け戦では連対ラッシュで前期の競走得点は103点超え。S級戦では5月富山で優参を果たし、6月奈良GⅢは逃げて2連対。降級戦で7月地元青森で優勝、続く和歌山では伊藤慶太郎などを相手に完全優勝を飾っており折り紙付きのパワーで優勝を狙う。関東勢はS級でも同格戦では一発があつた中村隆生の自力攻撃に注目だ。7月降級後いきなり平で優勝とスピードの違い見せ、ライバルの小原を相手に徹底抗戦。連係する小林申

おもな出場予定選手

班別	選手名	登録地	期別
AI	松澤 敬輔	北海道	97
	佐々木 省司	青森	86
	小原文 一郎	青森	115
	小林 申太	茨城	101
	中村 隆生	栃木	117
	長井 優斗	東京	95
	栗田 万生	千葉	111
	菅原 裕太	静岡	100
	長谷部 翔	静岡	109
	原田 隆	大阪	77

注目選手



小原文一郎
青森 115期

持ち前の機動力を武器に前期S級でも同格戦では好勝負を演じた。さすがにA級ならスピード違いV筆頭候補。

注目選手



菅原裕太
静岡 100期

今年は6回の優勝を誇り上位では抜群の安定感。多彩な戦法も魅力十分で好機の仕掛けでV争いに名乗り。

注目選手



松澤敬輔
北海道 97期

昨年7月宮城から北海道に移籍。前回の函館では2勝をマーク。好メンバー揃ったが5月岐阜以来の決勝進出を狙う。

太の自在脚、更に降級後は6場所全て決勝戦進出と安定感誇る長井優斗も直線脚を伸ばす。今年6Vの菅原裕太は自在に立ち回る器用さが売りで優勝候補の一角を争う。

五輪出場の中野慎詞
と太田りゆが登場!

パリ五輪の男子ケイリン決勝で史上初の金メダルに挑んだ中野慎詞だったが惜しくも4位タイ。国内の競輪は昨年のヤンググランプリ以来となるが、出場となれば世界の豪脚が唸りをあげる。ラインの守澤太志も調子を上げている。今年はオールスターで決勝進出含めGI戦で頂点を争っており、3年続けてSS班を張った実力者に鋭さが戻ってきた。地元大森慶も絶好調。8月FII戦3回全て優勝飾り地元開催に向けて更にトルクを上げてくる。GIで存在感を示している長島大介や、駒が豊富な南関東勢は内藤秀久、佐々木真也を軸に応戦。西の遠征勢

おもな出場予定選手

班別	選手名	登録地	期別
S1	大森 慶一	北海道	88
	中野 慎詞	岩手	121
	守澤 太志	秋田	96
	長島 大介	栃木	96
	近藤 保久	千葉	95
	内藤 秀久	神奈川	89
	佐々木 真也	神奈川	117
	新田 康仁	静岡	74
	坂口 晃輔	三重	95
	L1	太田 りゆ	埼玉

注目選手



中野慎詞
岩手 121期

パリ五輪、日本発祥のケイリンで4位タイ。帰国後左鎖骨骨折で手術へ。世界クラスのパワーで圧倒する。

注目選手



守澤太志
秋田 96期

今年はSS班を明け渡したが3年続けてSS班を張った実力者。近況は自力も出しておりVの筆頭候補。

注目選手



大森慶一
北海道 88期

北海道の選手の中で競走得点トップの存在。8月全てのFII戦で優勝を総ナメ!地の利を活かし好戦必至。

はマーク連者な坂口が巧みなハンドル捌きで直線突っ込みを狙う。ガールズ競輪では五輪帰りの太田りゆが登場。競技者として引退したがこれからは競輪選手として頂点を極める。